社団法人　日本理学療法士協会

富　山　県　士　会

年　報

平成20年度

目　　次

巻　頭　言…… 1

平成20年度事業報告…… 2

平成20年度収支決算書…… 6

平成20年度富山県理学療法士会組織図…… 9

新人教育プログラム修了者……10

巻　頭　言

第13回富山県理学療法士会学術大会　大会長
増　山　　智（富山県立高志学園）

昨年度、富山県理学療法士会創立35周年の節目に学術大会長を担当させていただきました。本来ならこの年報の巻頭言としては、平成20年度の1年間の士会活動を振り返るのが常套手段であろうと思いますが、今回は過去数年間に私自身が係わってきた業務について、衰えつつある記憶をふるい起しながら学術大会までを簡単に振り返ってみようと思います。

急性期の基幹病院に長年勤務し、極めて少数の従事者で過酷な環境の中、PT増員のため数年かかって気の遠くなるようなデータをエクセルで整理し、資料を作成、それを幾度となく上申してきました。同時に病院機能評価受審準備、そして長年の念願かなってようやくPTが4人から7人に増やせた頃、病院機能評価受審。同時期に個人情報保護法の対応が求められ、また一連の医療制度改革等の影響により、クリニカルパス対応、リスクマネージメント対応、３年連続の医療の診療報酬改定への対応、電子カルテ対応、地域連携パス対応、そして病院機能評価更新対応等々、まさにめまぐるしく激変する社会情勢の中、ようやく学術大会を無事終えることができました。今回、多大なご協力をいただいたシンポジストの方々をはじめ、演題発表された皆様、参加された会員の皆様には大変感謝いたしております。そして一年間にわたり準備に携われたスタッフの皆様にも、大変ご尽力いただきありがとうございました。紙面を借りてお礼を申し上げます。

学術大会は当初自分のやりたかったことの半分もできなかったと思います。また自分の言いたかったことの半分も言えなかったような気がします。もちろん時間的な制約もありました。しかし、今、「機能分化と連携」は社会保障制度の中で最も重要な問題のひとつであり、現在進行中の大きな課題です。そして今や我々理学療法士の業務はこのことを抜きには成り立たないといっても過言ではないと思います。したがってこのテーマは今後も継続して取り組んでいくべきこととして、学術大会はその意識付けを図るためのきっかけづくりと位置付けました。今後は会員相互のそれぞれの立場の理解を深めるためにも、別の形でこういった企画を続けていければと考えています。

私は平成21年4月の異動により、今は小児施設に在籍しています。

この分野でも障害者自立支援法や診療報酬改定など様々な社会情勢の流れを受け、利用者や従事者に影響が出ているようです。

平成20年度　事　業　報　告

富山県理学療法士会

学　術　局

平成20年度学術局　活動総括

学術局長　川合　　宏

学術局では、平成20年度においても会員の学術・技能の向上と研鑽、修得を目的に活動を行った。９つの研究会からなる専門領域研究部では、研修会･講習会を今年度は14回開催した。特出すべきは、いままで県外のＰＴや他職種にたよることが多かった講師を、各研究会の部員が大勢務めてくれたことである。年々増加していたが、今年度は、延べ21名が講師･発表者として関与してくれた。課題としては、各研究会の活動が活発ゆえに部全体としての事務処理等の業務増大が挙げられた。学術資料部では､学術誌｢みんなの理学療法｣vol.20を"特集と研究･報告"の内容で編集･発行した。そして、今回の学術誌も県士会員の業績に寄与した。課題としては、編集において著作権の問題が生じたこと、学術誌の配布先が増加したため印刷費が掛かってしまったことが挙げられた。

今後は、これらの課題を見直して県士会の学術活動をさらに推進したいと考えている。

［専門領域研究部］

１．研修会・講習会

①第１回学術研修会（物理療法研究会企画）
平成20年６月１日(日）富山医療福祉専門学校
テーマ：｢疼痛緩和と筋力増強を目的とした物理療法｣
講　師：烏野　　大氏
（郡山健康科学専門学校　理学療法学科教諭）
参加者：38名

②小研修会（呼吸ケア研究会企画）
平成20年６月27日(金）富山市民病院
テーマ：①理学療法士の吸引操作の現状について
②「症例検討会　３例」
a.Ⅱ型呼吸不全を発症した神経筋疾患患者における介入の検討
b.胃切除術前・術後の理学療法
c.間質性肺炎の1症例
講　師：①山本　伸治（富山労災病院）
②a中島　隆興（県立中央病院）
②b中村　太輔（射水市民病院）
②c山本　健二（黒部市民病院）
参加者：24名

③第２回学術研修会（中枢神経系研究会企画）
平成20年６月28日(土)・29日(日）富山医療福祉専門学校
テーマ：｢理学療法における臨床解剖学的アプローチ｣
講　師：吉尾　雅春
（千里リハビリテーション病院　副院長）
参加者：85名(会員外６名を含む）

④第３回学術研修会（循環器研究会企画）
平成20年７月６日(日）富山県厚生連滑川病院
テーマ：｢糖尿病のリハビリテーション｣
講　師：土井　仁美（富山県厚生連滑川病院）
梅野　　晃（富山県高志リハビリテーション病院）
参加者：46名

⑤小研修会（骨関節疾患研究会企画）
平成20年７月７日(月）富山協立病院
テーマ：｢肩関節の触診と運動療法｣
講　師：舟坂　浩史（八尾総合病院）
骨関節疾患研究会企画委員
参加者：74名(会員外19名、学生10名を含む）

⑥小研修会（理学療法基礎系研究会企画）
平成20年８月22日(金）富山協立病院
テーマ：｢腰仙連結の可動性評価と運動療法への考察｣
講　師：番谷　巌（社会保険高岡病院）
参加者：47名（会員外２名を含む）

⑦ケース・スタディー（中枢神経系研究会企画）
平成20年９月６日(土）八尾総合病院
テーマ：｢片麻痺の評価と治療
－症例評価ビデオを通しての症例検討会－｣
講　師：仲川　　仁（山田温泉病院)、
中枢神経系研究会企画委員
参加者：25名(会員外１名を含む）

⑧管理運営研修会(教育管理系研究会企画、
日本理学療法士協会教育・管理系理学療法研究部会共催）
平成20年９月26日(金)・27日(土）サンシップとやま
テーマ：「リハビリテーション部門のマネージメント
－今、求められるマネージメント－」
講　師：保村　譲一（浜松大学新学部開設準備室）
森本　　栄（医療法人社団輝生会、
医療法人財団新誠会）
山崎　裕司（高知リハビリテーション学院）
伊藤　隆夫（船橋市立リハビリテーション病院）
渡辺　京子（亀田継続学習センター）
参加者：34名

⑨第８回循環器講習会（循環器研究会企画）
平成20年10月５日(日）富山県厚生連高岡病院
テーマ：｢心大血管疾患のリハビリテーションを考える｣
講　師：銭谷　嘉純（富山県厚生連高岡病院）
大崎　泰信（富山県厚生連高岡病院）
正保　　哲（金沢医科大学氷見市民病院）
循環器研究会企画委員
参加者：22名

⑩小研修会（理学療法基礎系研究会企画）
平成20年11月21日(金）富山協立病院
テーマ：｢スリングエクササイズの紹介
－その基礎と実践－｣
講　師：中川　勇和（通所リハビリとよたシャキシャキ）
参加者：19名（会員外２名を含む）

⑪小研修会（中枢神経系研究会企画）
平成20年11月22日(土）済生会富山病院
テーマ：｢CT・MRIのみかた
－最近のトピックスを交えて－｣
講　師：松村　内久（済生会富山病院 脳神経外科 医長）
参加者：105名（会員外22名、学生２名を含む）

⑫第４回学術研修会（スポーツ系研究会企画）
平成20年12月13日(土）富山医療福祉専門学校
テーマ：｢姿勢と動作を観るヒント
－競技特性の視点から－｣
講　師：高畑　芳信（高岡市立高岡市民病院）
参加者：28名

⑬第８回富山県呼吸理学療法セミナー（呼吸ケア研究会企画）

平成21年２月７日(土) 富山市民病院
テーマ：「臨床で生かそう
呼吸理学療法の基本的な評価から治療まで」
講　師：滝田　正樹（富山市民病院）
嶋先　　晃（市立砺波総合病院）
碓井　孝治（市立砺波総合病院）
中島　隆興（富山県立中央病院）
佐々木　忍（八尾総合病院）
山本　伸治（富山労災病院）
呼吸ケア研究会企画委員
参加者：28名
⑭小研修会（骨関節疾患研究会企画）
平成21年２月23日(月) 富山協立病院
テーマ：「腰部の触診と運動療法について」
講　師：舟坂　浩史（八尾総合病院)、
骨関節疾患研究会企画委員
参加者：45名（会員外５名、学生１名を含む）

２．研究会活動
①呼吸ケア研究会
会議　開催４回　出席者　延べ51名
あすなろカンファレンスアドバイザー派遣（２名）
②循環器研究会
会議　開催２回　出席者　延べ20名
③中枢神経系研究会
会議　開催９回　出席者　延べ107名
あすなろカンファレンスアドバイザー派遣（２名）
研究活動
研修会・学会発表等に向けた検討会(支援活動)開催６回
④骨関節疾患研究会
会議　開催10回　出席者　延べ133名
あすなろカンファレンスアドバイザー派遣（２名）
⑤生活支援系研究会
会議　開催11回　出席者　延べ67名
福祉住環境コーディネーター資格取得に向けた勉強会
開催５回　出席者　延べ38名
あすなろカンファレンスアドバイザー派遣（２名）
SIG車いす講習会スタッフ派遣（８名）
⑥物理療法研究会
会議　開催４回　出席者　延べ25名
研究活動（演題発表）
・第43回日本理学療法学術大会（福岡市）
平成20年５月15日(木)～17日(土)
「変形性膝関節症の荷重痛・運動痛に対する物理療法モダリティの検討」
宮原　謙一郎（富山医療福祉専門学校）
「下肢挙上が静脈還流速度に与える影響」
徳田　　裕（富山医療福祉専門学校）
「足関節の自動運動が膝窩静脈の血行動態に与える影響について」
杉本　洋亮（光ヶ丘病院）
・第10回アジア理学療法学会（千葉県）
平成20年８月30日(土)・31日(日)
「近赤外分光法を用いた巧緻性課題トレーニング中の脳機能」
石黒　幸治（富山大学附属病院）
「電気刺激強度の違いがミルキング作用に及ぼす影響」
宮原　謙一郎（富山医療福祉専門学校）
・第55回中部日本生理学会（愛知県）
平成20年10月17日(金)～18日(土)
「リハビリテーション動作課題学習過程における脳機能イメージング；近赤外分光法(NIRS)による検討」
石黒　幸治（富山大学附属病院）
演題発表に向けた準備
・第44回日本理学療法学術大会（東京都）
平成21年５月28日(木)～30日(土)
⑧教育管理系研究会
会議　開催５回　出席者　延べ39名
⑨スポーツ系研究会
会議　開催３回　出席者　延べ29名
モビリゼーション技術勉強会　開催４回
出席者：延べ　会員63名、会員外２名、学生４名
⑩理学療法基礎系研究会
会議　開催４回　出席者　延べ28名

３．会議
①専門領域研究部会　開催１回　出席者　延べ58名
②研究会連絡会議　　開催３回　出席者　延べ37名

[学術資料部]
１．学術誌「みんなの理学療法」Vol.20の編集、発行
２．学術誌「みんなの理学療法」Vol.21の企画
３．会議７回　出席者　延べ30名

教　育　局

平成20年度教育局　活動総括

教育局長　**滝田　正樹**

あすなろ研修を始め、新人教育プログラム対応の研修会を卒前・卒後教育部で開催した。卒前教育部の臨床実習教育研修会（PT協会教育部共催）は県外からの参加者が大幅に減少し、参加者21名（県内6名、県外15名）と昨年の半分の人数であった。今年度より臨床実習指導者研修会の開催がブロック単位での開催になったことが原因と考えられた。卒後教育部のあすなろ研修会は74名の参加者があり盛況であった。特に、あすなろカンファレンスでは、昨年同様、各専門領域研究会からアドバイザーが参加し、各症例の検討課題に対して適切な助言をしていただき内容の濃い症例検討会になった。研修管理部では、平成21年度教育・研修計画を発行した。平成20年度の新人教育プログラム履修終了者は27名であった。

[研修管理部]
１．研修管理事業
①新人教育､生涯学習の推進､啓発　②研修会受講証の発行
２．教育･研修計画発行
①新人教育プログラム単位認定　②平成21年度教育･研修計画発行

3．会議　2回　出席者　延べ14名

[卒後教育部]

1．教育研修会

平成20年6月22日(日) 富山医療福祉専門学校

①講演1：「生涯学習」

講　師：滝田　正樹（富山市民病院）

参加者：会員47名

②講演2：「理学療法の教育方法論　現場で使えるコーチング」

講　師：酒井　吉仁（富山医療福祉専門学校）

参加者：会員55名

2．あすなろ研修

平成20年11月16日(日) 富山医療福祉専門学校

①講演1：「医療法・理学療法士法」

講　師：森山　　明（魚津市健康センター）

参加者：会員74名

②講演2：「理学療法における研究方法論」

講　師：宮原　謙一郎（富山医療福祉専門学校）

参加者：会員74名

③あすなろカンファレンス

参加者：会員74名

3．会議　7回　出席者　延べ60名

[卒前教育部]

1．臨床実習教育研修会開催（PT協会教育部共催）

平成20年8月2日(土)3日(日) サンシップとやま

講　師：酒井　吉仁（富山医療福祉専門学校）

中川　法一（関西医科専門学校）

荻島　久裕（富山医療福祉専門学校）

木村　貞治（信州大学医学部保健学科）

参加者：21名（県内6名、県外15名）

2．教育研修会「理学療法教育方法論　－臨床実習をスムーズに進めるための準備とコツ」

平成20年10月4日(土) 富山県高志リハビリテーション病院

講　師：荻島　久裕（富山医療福祉専門学校）

参加者：31名

3．会議　4回　出席者　延べ31名

職　能　局

平成20年度職能局　活動総括

職能局長　**森山　　明**

医療・介護に関するさまざまな改正がある中で、理学療法士（リハビリテーション関連職種）の状況を、研修や勉強会等で確認するといった活動を行いました。

平成20年度は「新富山県医療計画」が打ち出され、また第4期の介護保険事業計画を策定する年度でもあり、これからの医療・介護制度がどうなるのか注目すべき年であったと思います。事業の中では、この話題について分かりやすく講演していただきましたが、参加者数も100名を越え、理学療法士（医療・介護）をとりまく状況に関心が高まっているのではと感じています。

[業務推進部]

1．第4回管理者会議

平成21年3月13日(金) サンシップとやま

参加者：51名

2．会議　2回　出席者　延べ10名

[医療保険部]

1．研修会「これからの医療・介護について

～医療制度改革を踏まえて～」

平成20年5月25日(日) 富山医療福祉専門学校

講　師：大江　浩（富山県健康増進センター　所長）

参加者：101名

2．会議　3回　出席者　延べ25名

[介護保険部]

1．研修会「介護保険事業計画に基づく改正内容に関して」

平成21年3月15日(日) 富山医療福祉専門学校

講　師：野口　雅司（有限会社あいサポート　社長）

参加者：87名

3．会議　2回　出席者　延べ18名

公益事業局

平成20年度公益事業局　活動総括

公益事業局長　**堀尾　欣三**

平成20年度公益事業局は、理学療法士としての対外的な啓発運動を主に事業を行ってまいりました。

福祉事業部では、6月に富山義肢製作所の方を講師に福祉用具の処方について学びました。9月には「第27回富山市民ふれあい広場」に参加。11月には「第7回介護老人福祉施設におけるリハビリテーション研修会」を開催し摂食と嚥下障害について、県内の特養職員を対象に講義と実技を行いました。保健事業部では、身障スポーツ・介護予防に対する情報収集を行いました。広報部では、7月に理学療法週間事業のイベントを開催。10月には「いきいきとやま・第20回健康と長寿の祭典」に出展。また「きときとＰＴ」を発刊しました。調査部では士会活動に対してのアンケート調査や定点調査の企画準備を行いました。

4つの部局で、それぞれ独自の活動を行うと共に理学療法を対外（社会）的に広めていく活動を今後も推し進めてまいります。

[福祉事業部]

1．小研修会「福祉制度を学ぶ」

平成20年6月21日(日) 富山市障害者福祉プラザ

テーマ：福祉用具の処方について

2．「第7回介護老人福祉施設リハビリテーション研修会」

企画と実施

平成20年11月12日(水) 特養いなみ

テーマ：摂食と嚥下障害について

3．ノーマライゼーション推進事業の企画と実施

平成20年9月20日(土) 富山駅北親水広場

「第27回富山市民ふれあい広場」参加

4．会議　7回　出席者　延べ60名

[保健事業部]

1．身障スポーツ・介護予防事業に関する情報収集

次年度研修会開催に向けた情報収集及び研修会企画

2．会議　1回　出席者　延べ6名

［広報部］

1．理学療法週間事業
　平成20年７月13日(日）イオン高岡ショッピングセンター
　活動人数　22名
2．「いきいきとやま・第20回健康と長寿の祭典」出展
　平成20年10月１日(水)・２日(木)　富山県民会館
　活動人数　８名
3．広報誌「きときとPT」第３号の発行､第４号の企画・編集
4．会議　５回　出席者　延べ54名

［調査部］

1．アンケート発送準備：士会活動（所属部）について
2．会議　１回　出席者　延べ９名

事　務　局

平成20度事務局　活動総括

事務局長　**城戸　智之**

事務局では、事務局としての管理と共に士会活動の円滑化を図ることを目的として、事務部、財務部、組織部、福利厚生部、情報管理部の5つの部の活動で成り立っている。

事務部では例年通り事務局管理、理事会・役員会の運営、士会員の異動登録管理を中心に行った。財務部では財務管理、予算決算の総括を担当し、会員へは会員証利用を推進した。組織部では士会組織の検討、法人化に関する情報収集を担当した。福利厚生部は主に会員相互の交流や福利厚生の側面として、新入・転入会員歓迎会、北陸三県役員交流会、士会員交流会、新年会等を企画実施した。情報管理部では士会会報、年報の発行と共にホームページの運営を担当し、士会員への情報提供を積極的に展開した。

［事務部］

1．事務局の管理
2．理事会・役員会の運営（議事録作成、管理）
　理事会・事務局会議：12回（拡大役員会２回）
3．士会員の異動，登録管理110件
4．その他　発送業務等

［財務部］

1．財務管理
2．会員カード、自動引き落とし制度の推進

［組織部］

1．定款に関すること　2．法人化に関すること

［福利厚生部］

1．新入・転入会員歓迎会
　平成20年６月22日(日）富山医療福祉専門学校　食堂
　参加者：59名（士会員；18名、新入・転入会員41名）
2．北陸三県理学療法士交流会
　平成20年７月26日(土)27日(日)あわらグランドホテル
　参加者：理事５名
3．富山県理学療法士会ボウリング大会＆交流会
　平成20年９月20日(土)
　富山地鉄ゴールデンボール・
　手造り旬菜とお酒 せん 駅前店
　参加者：両方参加23名，
　ボウリングのみ９名，交流会のみ４名
4．富山県士会新年会
　平成21年１月17日(土）鉄板焼　シェフ小玉
　参加者：27名
5．会議　３回　出席者　延べ17名

［情報管理部］

1．会報の発行
　No109　平成20年６月30日　No110　平成20年９月30日
　No111　平成21年１月１日　No112　平成21年３月10日
2．年報の発行　平成20年９月30日(No110同時発行)
3．会報・年報の発送
　県士会員・中部地区のＰＴ養成校・関係職種・
　協賛事業者・求人広告依頼施設等
4．ホームページの更新　計55回
5．会議　13回　出席者　延べ103名

委　員　会

［表彰審査委員会］

・表彰に関する事項の検討

［選挙管理委員会］

［地区連絡会］

1．代表者　　会議１回　延べ７名
2．新川地区　　会議２回　延べ25名
3．中部地区　　会議５回　延べ57名
4．北部地区　　会議１回　延べ17名
5．中央地区　　会議１回　延べ20名
6．南部地区　　会議３回　延べ50名
7．砺波地区　　会議１回　延べ９名
8．高岡地区　　会議７回　延べ68名

特別事業

［富山県理学療法学術大会］

第14回富山県理学療法学術大会
大会長：増山　　智
　平成20年11月30日(日）サンフォルテ(富山県民共生センター)
　テーマ：変わりゆく医療と介護
　　－その連携と理学療法－
　一般演題：15題
　参加者：120名（会員115名　会員外５名）
　会議　６回　出席者　延べ６０名

［富山県理学療法士会創立35周年記念事業］

1．式典の開催（会員内表彰、祝賀会）
　日　時：平成20年11月30日(日)17:00～19:30
　場　所：とやま自遊館
　参加者：81名（会員内80名、来賓１名）
2．記念品の贈呈（全会員）
3．会報への「士会35年のあゆみ」掲載
4．会議　８回　出席者　延べ４４名

平成20年度一般会計収支決算書

平成20年４月１日から平成21年３月31日まで

収入の部

単位：円

科目	細目	予算	決算額	増減	備考
会費収入		3,982,000	3,957,500	－24,500	
	正会員会費	3,582,000	3,555,000	－27,000	会費：9,000×354名　新入会員：9,000×41名
	入会金	100,000	102,500	2,500	2,500×41名
	賛助会員会費	300,000	300,000	0	賛助会費：30,000×10施設
事業収入		3,436,000	3,001,500	－434,500	
学術局	専門領域研究部事業	1,445,000	1,423,000	－22,000	研修・講習会参加費：1,323,000 共催金：100,000
	学術資料部事業	125,000	40,000	－85,000	出版広告掲載費：40,000
教育局	卒前教育部事業	540,000	568,000	28,000	臨床実習教育研修会参加費：168,000　協賛金：100,000 援助金：300,000
	卒後教育部事業	0	0	0	卒後教育研修会参加費：0 あすなろ研修参加費：0
	研修管理部事業		0	0	
職能局	業務推進部事業 医療保険部事業	20,000	50,500	30,500	研修会参加費：50,500
	介護保険部事業	15,000	43,500		研修会参加費：43,500
公益事業局	広報部事業	0	0	0	
	福祉事業部事業	220,000	127,500	－92,500	リハビリテーション研修会参加費：127,500
	保健事業部事業	0	0		
特別事業	富山県理学療法学術大会	260.000	240,000	－20,000	参加費：240,000
事務局	福利厚生部事業	535,000	329,000	－206,000	北陸三県交流会：0　県士会交流会：167,000 新人歓迎会：27,000　新年会費：135,000
	情報管理部事業	276,000	180,000	－96,000	士会ニュース広告料：180,000
助成金		200,000	200,000	0	協会委託費
雑収入	利息	1,000	4,714	3,714	
	その他	10,000	31,782	21,782	メディカルオンライン：11,782　寄付金：20,000
当期収入合計（Ａ）		7,629,000	7,195,496	－433,504	
前期繰越収支差額		2,000,000	3,090,376	1,090,376	
収入合計（Ｂ）		9,629,000	10,285,872	658,872	

平成20年度特別会計①収支決算書

平成20年４月１日から平成21年３月31日まで

収入の部

単位：円

科目	細目	予算	決算額	増減	備考
繰入金		400,000	400,000	0	
	東海北陸理学療法学術大会	400,000	400,000	0	20年度分
事業収入		0	0	0	
	東海北陸理学療法学術大会	0	0	0	
雑収入	利息	100	1,240	1,140	
当期収入合計（Ａ）		400,100	401,240	1,140	
前期繰越収支差額		900,005	901,144	1,139	
収入合計（Ｂ）		1,300,205	1,302,384	2,179	

平成20年度一般会計収支決算書

平成20年４月１日から平成21年３月31日まで

支出の部

単位：円

科目	細目	予算	決算額	増減	備考
学術局事業費		2,376,500	2,171,540	－240,960	
	専門領域研究部	1,861,500	1,712,345	－149,155	部会会議費：47,500　研究会事業費：1,664,845
	学術資料部	515,000	459,195	－55,805	印刷費：378,000　通信費：57,670　会議費：15,000 謝礼：8,000　雑費：525
教育局事業費		863,000	783,073	－79,927	
	卒前教育部	610,000	523,417	－86,583	臨床実習教育研修会：481,451　理学療法教育研修会：38,336 会議費：3,000　振込：630
	卒後教育部	173,000	192,476	19,476	あすなろ研修：133,528　卒後教育研修会：48,948 会議費：8,000
	研修管理部	80,000	67,180	－12,820	会議費：7,000　通信費：11,080　印刷費：48,300　雑費：800
職能局事業費		249,000	132,498	－116,502	
	業務推進部	66,000	34,802	－31,198	管理者会議費：29,802　会議費：5,000
	医療保険部	98,000	55,462	－42,538	会議費：3,000　研修会事業費：52,462
	介護保険部	85,000	42,234	－42,766	研修事業費：33,234　会議費：9,000
公益事業局事業費		827,000	576,804	－250,196	
	福祉事業部	210,000	201,328	－8,672	会議費：30,000 小研修会：39,041　ノーマライゼーション推進事業：16,350 リハビリテーション研修会事業：115,937
	保健事業部	140,000	3,000	－137,000	会議費：3,000
	広報部	408,000	356,456	－51,544	理学療法週間事業費：155,175　会議費：27,000 健康と長寿の祭典事業費：21,058　広報誌：153,223
	調査部	69,000	16,020	－52,980	会議費：4,500　定点調査費：11,520
特別事業費		490,000	460,337	－29,663	
	第14回富山県理学療法学術大会	470,000	460,337	－9,663	講師謝金：70,000　会場費：69,980　活動費：40,000　会議費：30,000 準備運営費：103,547　印刷費：116,600　通信費：30,210
	第15回学会準備委員会	20,000	0	－20,000	会議費：0
事務局管理費		2,818,780	2,558,267	－260,513	
	事務部 財務部	996,900	1,059,282	62,382	会議費：106,959　通信費：317,944　印刷費：153,556 振込料：10,080　役員活動費：143,011 消耗品費：129,668　ＩＴ：118,214(電話,ADSL,ネットＢ) 公衆衛生学会協賛金：20,000　備品：59,850
	情報管理部	1,072,680	939,922	－132,758	印刷費：757,050　通信費：117,530　消耗品費：0 会議費：62,500　雑費：2,842
	組織部	10,000	0	－10,000	
	福利厚生部	678,500	414,648	－263,852	厚生費：354,712　会議費：8,500　通信費：10,480 活動費：13,000　景品代：20,630 消耗品費：7,326
	表彰審査委員会	5,700	7,035	1,335	表彰状代：7,035
	選挙管理委員会	5,000	0	－5,000	
	地区連絡会	50,000	137,380	87,380	会議費：137,380
繰入金支出	特別会計繰入金	800,000	800,000	0	学術大会繰入金：400,000　記念事業繰入金：400,000
予備費		1,204,720	0	－1,204,720	
当期支出合計（Ｃ）		9,629,000	7,482,519	－2,146,481	
当期収支差額（Ａ－Ｃ）		－2,000,000	－287,023	1,712,977	
次期繰越収支差額（Ｂ－Ｃ）		0	2,803,353	2,803,353	

平成20年度特別会計②収支決算書

平成20年４月１日から平成21年３月31日まで

収入の部

単位：円

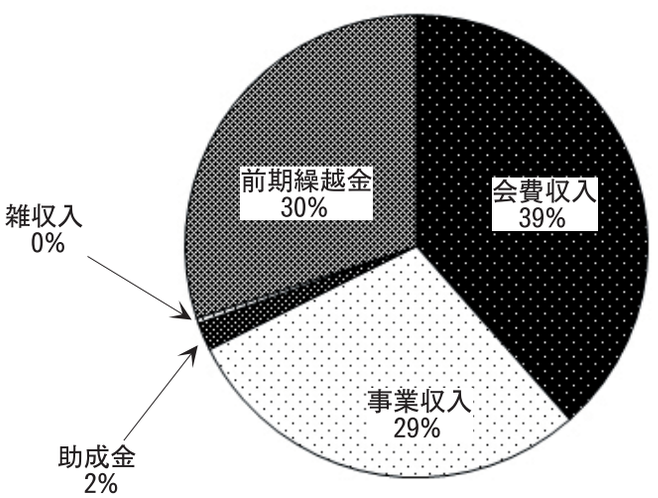
科　目	細　　目	予　算	決 算 額	増　減	備　　考
繰 入 金		400,000	400,000	0	
	記　念　事　業	400,000	400,000	0	平成20年度
事 業 費	35　周　年　記　念	210,000	243,000		参加費：81名分
雑 収 入	利　　息	100	2,828	2,728	
当期収入合計（Ａ）		610,100	645,828	35,728	
前期繰越収支差額		1,800,005	1,802,948	2,943	
収　入　合　計　（　Ｂ　）		2,410,105	2,448,776	38,671	

支出の部

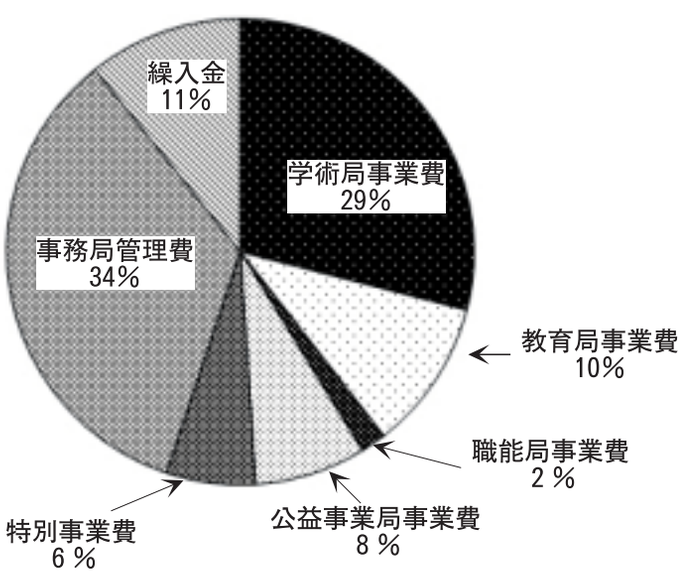
単位：円

科　目	細　　目	予　算	決 算 額	増　減	備　　考
事業費		1,000,000	682,989	－317,011	
	35　周　年　記　念	1,000,000	682,989	－317,011	式典：2,772　祝賀会：542,615　記念品：93,700 アトラクション：0　通信費：21,900 会議費：22,000　予備費：0　雑費：2
当期支出合計（Ａ）		1,000,000	682,989	－317,011	
当期収支差額（Ａ－Ｃ）		800,005	－37,161	－837,166	
次期繰越収支差額（Ｂ－Ｃ）		－1,000,000	1,765,787	2,765,787	

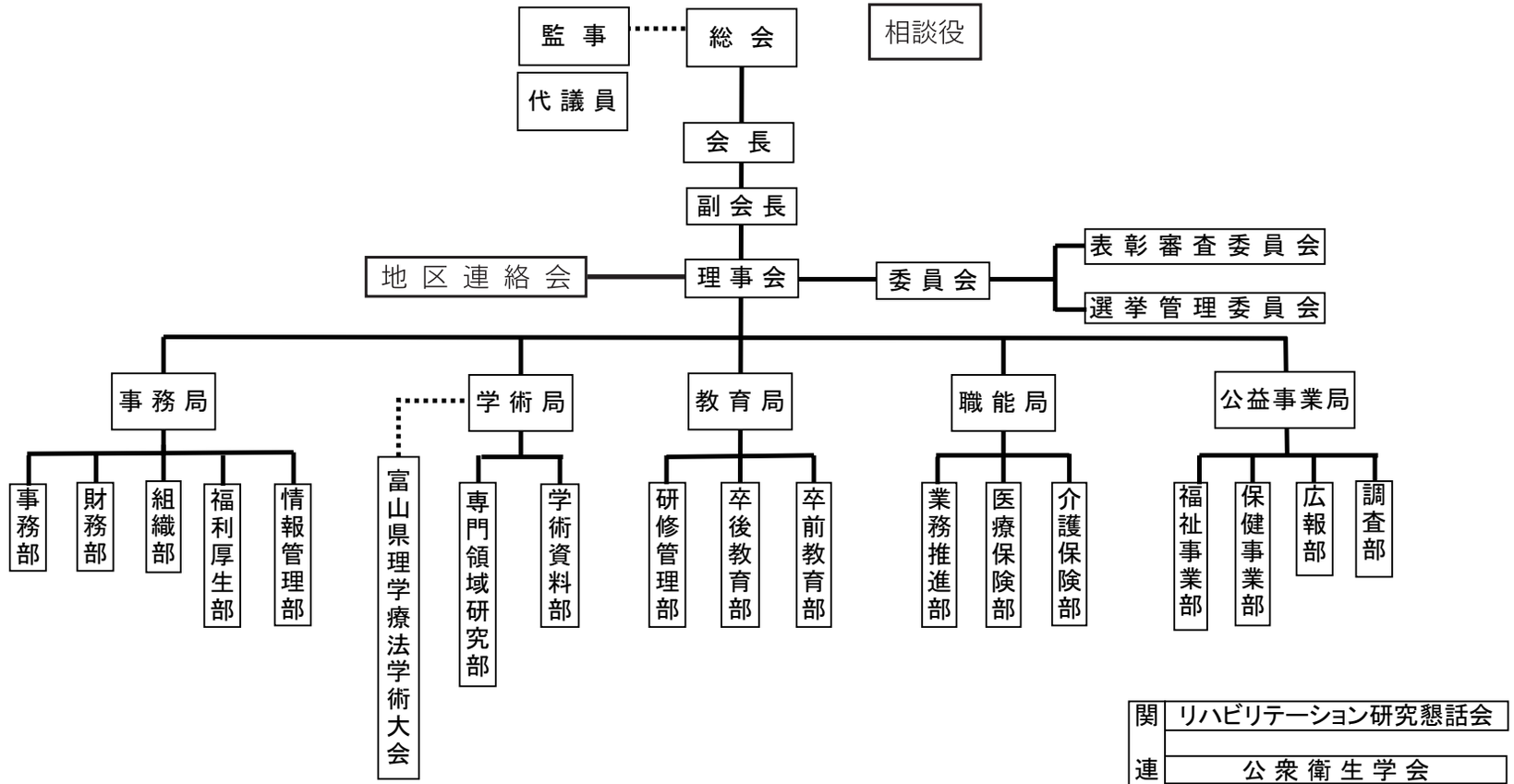
平成20年度収入内訳



平成20年度支出内訳



平成20年度 富山県理学療法士会組織図



関連団体	
	リハビリテーション研究懇話会
	公衆衛生学会
	寝たきり痴呆予防研究会
	北陸呼吸ケア研究会

平成20年度　新人教育プログラム履修修了者一覧

会員番号	氏　　名	所　　属
7752	竹　内　真　弓	高志通園センター
26364	盛　田　麻　恵	済生会富山病院
26389	中曽根　怜　子	誠友病院
26630	守　　雅　之	金沢医科大学氷見市民病院
28982	三　鍋　友　紀	富山協立病院
29693	金　田　亜由美	大沢野クリニック訪問看護ステーション　さわやか
36524	小　澤　陽　子	厚生連高岡病院
40734	水　野　美　穂	魚津老人保健施設
40740	大　利　美奈子	八尾総合病院
40741	渋　谷　侑　子	八尾総合病院
43431	山　本　友佳子	市立砺波総合病院
46420	中　村　拓　人	厚生連高岡病院
46421	奥　井　達　士	厚生連滑川病院
46422	山　森　克　洋	西能病院
46423	佐々木　　忍	八尾総合病院
46424	山　本　　光	自　宅
46429	菅　野　麻　美	野村病院
46430	中　島　知　子	山田温泉病院
46431	森　川　亜　紀	老人保健施設 仁泉メディケア
46433	石　吾　　亘	西能病院
46435	石　吾　卓　也	アルペンリハビリテーション病院
46439	横　山　万希子	藤木病院
46441	井　上　貴　文	流杉病院
46442	柳　瀬　克　典	大沢野老人保健施設 かがやき
46446	石　倉　智　子	南砺市民病院
46447	長谷川　俊　一	富山協立病院